

# 令和6年度 第2回移動性(モビリティ)向上委員会 議事概要

開催日時：令和7年3月3日（月） 15：00～17：00

開催場所：大宮国道事務所第一会議室（Web 併用）

## ○議事要旨（主な意見）

### （1）前回確認事項と対応結果

- ・ 圏央道の整備による交通状況の変化は、核都市広域幹線道路の必要性の議論に関連する重要なデータである。そのため、圏央道の整備効果は埼玉県のどの地域に発現しているか整理していただきたい。
- ・ 道場三室線の開通による整備効果は大きく、周辺道路を利用する際にも大いに実感している。引き続き国道17号バイパス以西の延伸についても事業を進めていただきたい。

### （2）GW 期間の渋滞箇所の対応方針

- ・ 交通管理者としては、現地の交通状況を踏まえ信号サイクルの調整を実施している。渡河部で特に交通集中が生じている国道122号昭和橋交差点では、引き続き信号サイクルの調整を検討する。
- ・ GW 期間中の渋滞箇所の対応策に、「情報提供による交通需要の分散化」があるが、情報提供の仕方を工夫する必要がある。観光等の目的地のHP等での情報提供が有効と考えられ、国道122号県境区間を通過する車両の主要な目的地を明確にした上で、道路管理者と商業施設が連携した効果的な情報提供方法を検討いただきたい。

### （3）データを活用した国道16号の渋滞分析

国道16号（入間市～川越市間）を対象として、沿道状況及び旅行速度やボトルネック指数等のデータを踏まえた渋滞分析事例を報告した。

以上